

石見養護学校グランドデザイン みちしるべ

石見養護学校は、石見町立(現 邑南町)の養護学校から始まった地域の中で育てられた学校です。県内の知的障がいの学校でいちばんに高等部を設置し、職業教育を始めた学校です。これからも、地域の中で育ち、育てられ、地域とのかかわりの中で、一人一人の思いや教育的ニーズを最大限に生かした「オンリーワンの教育」をめざします。

校訓

自立  貢献  協働 

自分のため

自分で考え、積極的に行動すること。

人のため

自分以外のために役に立つよう力を尽くすこと。

いっしょに

目標を共有し、共に力を合わせて活動すること。

学校教育目標 夢をはぐくみ、未来を生きぬく力を育てる

1 学習に主体的に向かい、あきらめないうち最後まで取り組む強い意志と態度を育てる

2 教育活動全体を通して、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を育てる

3 「ひと・もの・こと」との出会いを通して、思いやりの心や豊かな感性を育てる

★令和8年度の重点目標

① 対話を通じた学校づくり

- ・対話を通して、自分の思いを他者に伝えようとするとともに、他者の意見に耳を傾け、共に学び合おうとする態度を育てる。
- ・人権意識を高め、お互いを尊重し合いながら、安心できる関係性の中で対話ができる教職員集団をめざす。

② 研修による専門性の向上

- ・授業力を高めるため、積極的な研修への参加によって、学び合い高め合う教職員集団をめざす。
- ・ICTを活用した授業づくりを、積極的に行う。

★めざす姿 (令和8年度重点)

めざす学校の姿

明るいあいさつと
温かいことばが響き合う学校

めざす児童生徒の姿

思考し、他者に伝え、
共に学び合おうとする児童生徒

めざす教職員の姿

組織の一員として共に考え、
よりよくしようと行動する教職員

☆今年度のキーワードは「おもいきって一歩ふみだそう」

これまでの取り組みを生かしつつ、これからの時代を、それぞれの地域で生き抜く子どもたちの自立と社会参加に向けて、「石見養護だからできる」教育とは何か模索し実践していこう。子どもも大人も、地域も学校も、おもいきって一歩ふみだそう！

★地域で果たす役割【特別支援学校のセンター的機能】

就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制づくりに貢献します。